

令和8年度

要覧

運営の基本方針

本県生涯学習及び社会教育推進の中核機関として、県民の生涯にわたる学習活動を支援するとともに、関係職員の資質向上を図り、市町村及び関係機関・団体との連携・協働による「『学び』と『活動』の橋渡し」に努め、持続可能な地域づくりの実現に寄与する。

センターの3機能

研修・人材育成

シンクタンク

学習活動
・情報発信

【事業推進テーマ】

～3機能のネットワーク化による地域及び現代的課題解決へのアプローチ～

秋田県生涯学習センター
Akita Prefectural Lifelong Learning Center

10 月		11 月		12 月		1 月		2 月		3 月	
1	木	1	日	1	火	1	金 元日・休館日	1	月 休館日	1	月 休館日
2	金	2	月 休館日	2	水	2	土 休館日	2	火	2	火
3	土	3	火 スマカレC4	3	木	3	日 休館日	3	水	3	水
4	日	4	水	4	金	4	月 休館日	4	木	4	木
5	月 休館日	5	木	5	土	5	火	5	金	5	金
6	火	6	金 秋田県生涯学習・ 社会教育研究大会	6	日	6	水	6	土	6	土
7	水	7	土 スマカレA3	7	月 休館日	7	木	7	日	7	日
8	木	8	日	8	火	8	金	8	月 休館日	8	月 休館日
9	金	9	月 休館日	9	水	9	土	9	火	9	火
10	土	10	火 スマカレE4	10	木	10	日	10	水	10	水
11	日	11	水	11	金 課・教育事務所・ 出張所等連絡会議③	11	月 成人の日	11	木 建国記念の日	11	木
12	月	12	木 スポーツの日	12	土	12	火 休館日	12	金 県生涯学習・社会教 育関係職員会議②	12	金
13	火 休館日	13	金	13	日 第7回あきた With 杯ポッチャ交流大会	13	水	13	土	13	土
14	水	14	土 スマカレF2	14	月 休館日	14	木	14	日	14	日
15	木	15	日	15	火	15	金	15	月 休館日	15	月 休館日
16	金	16	月 休館日	16	水	16	土	16	火	16	火
17	土	17	火 スマカレD5	17	木	17	日	17	水	17	水
18	日	18	水	18	金	18	月 休館日	18	木	18	木
19	月 休館日	19	木 家庭教育支援指導者 等研修④	19	土	19	火	19	金	19	金
20	火	20	金	20	日	20	水	20	土	20	土
21	水	21	土 スマカレA4	21	月 休館日	21	木 みんなで創る「オン ライン生涯学習講座」	21	日	21	日 春分の日
22	木	22	日 東北公民館大会①	22	火	22	金	22	月 休館日	22	月 振替休日
23	金	23	月 事業室会議(8) 東北公民館大会②	23	水 勤労感謝の日	23	土	23	火 天皇誕生日	23	火 休館日
24	土	24	火 休館日	24	木	24	日	24	水	24	水 事業室会議(13) 所内会議(2)
25	日	25	水	25	金 事業室会議(10)	25	月 休館日	25	木	25	木
26	月 休館日	26	木	26	土	26	火	26	金 事業室会議(12)	26	金
27	火	27	金 事業室会議(9)	27	日	27	水	27	土	27	土
28	水	28	土 スマカレC5	28	月 休館日	28	木	28	日	28	日
29	木	29	日	29	火 休館日	29	金 事業室会議(11)			29	月 休館日
30	金	30	月 休館日	30	水 休館日	30	土			30	火
31	土	31	日 スマカレA2	31	木 休館日	31	日			31	水



1 シンクタンク機能

「障害者の生涯学習」に関する調査研究の推進

(1) 調査研究の推進・拡充

県及び市町村生涯学習・社会教育の充実に資するため、現代的課題や地域課題の解決に向けた広域的、中・長期的な視野に立った調査研究を実施するとともに、その研究成果を生かした研修の企画や実施、成果の普及・啓発に努める。

「障害者の生涯学習」に関する調査研究(8年次)

市町村や特別支援学校、民間企業、障害者支援施設等と連携・協働し、障害の有無にかかわらず学ぶことができる場づくりの充実に図り、モデルとなる実践を行う。その際には、障害者の生涯学習のための活動スペース「ツドゥベース」等の利用を通してつながった団体・個人のニーズに応じた学習内容について検討し、学びの場の拡充を図る。

社会教育状況調査

市町村の生涯学習・社会教育の現状を把握するとともに、基礎資料とするための調査を実施する。

(2) 多様な主体との連携・協働

民間企業等との連携・協働

調査研究等に関する取組、各種研修等の企画・実施に際し、民間企業等とのコラボレーションにより、その内容の充実に図るとともに、取組のさらなる波及に努める。

大学との連携・協働

各種研修等の企画・実施に当たっては、これまでの取組の成果を生かし、秋田大学、日本赤十字東北看護大学介護福祉短期大学部等との連携・協働を継続する。

また、秋田大学教育文化学部等との連携・協働を通して、これからの社会教育人材の養成に寄与するとともに、当センターの調査研究及び研修等による学習成果の交流・還元の機会とする。

関係機関との連携・協働

国及び県機関、県立学校、市町村立学校等との連携・協働に努めるとともに、市町村教育委員会への伴走支援及び関係団体との協働による実践研究に取り組む。

(3) 運営委員会の開催

当センターの適正な運営と円滑な事業の推進を図るため、学識経験者や生涯学習の実践者等の委員を選任し、年2回の委員会を開催する。



2 研修・人材育成機能

「持続可能な地域づくり」を目指す研修・支援の推進

(1) 研修事業の推進

地域課題や現代的課題(障害者の生涯学習・防災等)の解決に迫る関係職員研修を充実させる。

生涯学習・社会教育関係者研修

※会場はすべて生涯学習センター

【年間研修テーマ】「地域のつながりづくりを支える社会教育の展開

～共生社会の実現を目指し、学び続ける人材の育成～」

□新任職員等基礎研修

「社会教育行政の役割について」 ※YouTube限定配信

5月7日(木)～

□新任地域学校協働活動推進員・新任地域連携担当教職員等研修

「地域と学校が連携・協働すること」

5月13日(水)

□第1回市町村・公民館等職員専門研修

「学びのユニバーサルデザイン ～みんなでスポーツを楽しむために～」

7月22日(水)

□第2回市町村・公民館等職員専門研修

「災害からの復旧・復興を考える」

8月26日(水)

□第3回市町村・公民館等職員専門研修

「障害理解に向けて ～障害者の生涯学習支援を考える～」

9月30日(水)

家庭教育支援指導者等研修

※会場はすべて生涯学習センター

【年間研修テーマ】「保護者と子どもをサポートするための実践力を身につけよう」

□第1回「家庭教育支援チームができることを考えよう」

5月21日(木)

□第2回「保護者と子どものより良いかわり方や支援のあり方を学ぼう」

7月16日(木)

□第3回「様々な困り感を抱える子どもや保護者への支援について学ぼう」

9月10日(木)

□第4回「現代的課題に対応した家庭教育支援について考えよう」

11月19日(木)

「秋田県生涯学習・社会教育研究大会」

※会場は生涯学習センター

11月6日(金)

(2) 市町村等の課題解決に向けた取組への支援

市町村、学校等の課題解決に向け、要望のあった市町村等にセンター職員が出向き、市町村等の職員と協働・研究して課題解決に取り組む。

- ・「地域と学校の連携・協働体制充実事業」にかかるオーダーメイド型社会教育主事派遣の拡充
- ・「地域の学びを支えるプラットフォーム構築事業」にかかるオーダーメイド型社会教育主事派遣の拡充

(3) 障害者の生涯学習に取り組む生涯学習団体への支援

「障害者の生涯学習」の理念に則り、共生社会の実現に寄与することを目的に学習活動を展開する団体及び個人に対し、活動の場として「ツドウベース」を提供する。

対象となる活動としては「障害者の生涯学習」支援を内容とするもの、「障害者の生涯学習」について学ぶことを目的としたもののほか、障害当事者・介助者の参加を積極的に受け入れる工夫のあるものが相当する。



3 学習活動・情報発信

県民の生涯学習機会と学習情報発信の充実

(1) 「障害者の生涯学習」のための活動スペースの活用

障害のあるなしにかかわらず集い、学ぶことができる場「ツドウベース」を生涯学習センター内に設置し、より多くの団体等の利用を促進する。

また、「あきたセカンドスクール推進事業」として、「障害のあるなしにかかわらず、みんなが楽しめるスポーツを体験しよう！【ボッチャ・卓球バレー・バドミントン・モルック】」というプログラムを設けて、小・中・高校、特別支援学校の「総合的な学習の時間(探究の時間)」、道徳、体育、家庭、福祉等の授業での利用に提供する。

(2) 県民の生涯学習機会の充実

あきたスマートカレッジ

地域課題や現代的課題に迫るあきたスマートカレッジを充実させる。

【無料講座】

□地域づくり分野

- A 地域の取組学び講座～挑戦と新たな価値の創出～
- B 熟議ファシリテーター講座～「熟議」をつくろう！～

□現代的取組分野

- C 障害者の生涯学習講座～みんなで学ぼう、みんなで楽しもう～
- D 防災講座～自助力と共助力を高める～

【有料講座】

□教養分野

- E 東大史料編纂所協力講座～史料から読み直す江戸～
- F 絵本で広がる新たな教養講座～大人にこそ絵本を 大人が楽しむ絵本への誘い～

※詳細は、「あきたスマートカレッジ学習案内」参照

(3) 学習活動等の情報発信の充実

生涯学習情報紙の発行

「生涯学習センターだより」を年3回発行する。

生涯学習支援システム「まなびサポート秋田」の掲載情報の充実

県及び市町村等の生涯学習講座等の情報、人材バンクの情報を検索できるWebサイト「まなびサポート秋田」を開設し、関連する情報を提供する。

(4) 展示スペースの活用促進

学習の成果を紹介するために、当センターの1階エントランスホールや地下ホールを展示場所として個人・団体に提供する。

(5) 学習相談の充実

「ブルーの窓口」にて学習相談に対応する。

(6) 県庁出前講座の実施

「家庭におけるメディアとの上手な付き合い方」「生涯学習のすすめ」「生涯学習支援システム活用入門」の3つの講座を担当する。

(7) 視聴覚教育の充実

県自作視聴覚教材コンクール及び視聴覚教材の市町村等への貸出を実施する。



施設利用促進

生涯学習施設としての機能を充実させるとともに、利用者の安全と利便性の向上を目指した施設運営に努める。

◆令和7年度の利用状況

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計		
事業	主催事業等	2,007	2,399	2,291	2,916	2,381	2,551	2,793	3,350	1,839	1,577	2,037	1,534	27,675	
	ホール利用等	36	36	87	59	59	54	40	72	51	42	91	54	681	
	小計	2,043	2,435	2,378	2,975	2,440	2,605	2,833	3,422	1,890	1,619	2,128	1,588	28,356	
貸館	1号	教育団体	420	716	572	608	454	450	559	692	307	297	81	146	5,302
		行政団体	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	10	0	52
		その他	770	709	860	1,129	1,130	1,076	900	1,315	849	601	586	484	10,409
	その他の団体	1,023	1,068	983	1,239	924	1,106	1,343	1,640	784	822	1,427	955	13,314	
	貸館合計	2,213	2,493	2,415	2,976	2,550	2,632	2,802	3,647	1,940	1,720	2,104	1,585	29,077	
施設利用人数 総計	4,256	4,928	4,793	5,951	4,990	5,237	5,635	7,069	3,830	3,339	4,232	3,173	57,433		

◆沿革

- 昭和
52年 6月 秋田県生涯教育センター建設協議委員会発足
55年 3月 秋田県生涯教育センター落成
秋田県生涯教育センター設置条例制定
4月 秋田県生涯教育センター開所
開所記念行事挙行
7月 「秋田県コミュニティ・カレッジ」開講(～H10.3)
10月 秋田県生涯教育推進10周年記念事業
- 平成
元年 4月 「秋田県生涯学習センター」へ名称変更
2年 9月 秋田県生涯学習フェスティバル
秋田の生涯学習20周年記念開催
6年 4月 秋田県生涯学習センター分館「ジョイナス」開所
8年 12月 生涯学習情報提供ネットワークシステム運用開始
10年 4月 「あきた県民カレッジ」開講(～H20.3)
11年 2月 秋田県生涯学習センター Webサイト開設
12年 4月 秋田県生涯学習支援システム
「生涯学習 Info Akita」開設
18年 4月 分館「ジョイナス」の管理を委託
20年 4月 「美の国カレッジ」開講(～H24.3)
21年 10月 秋田県生涯学習支援システム
「まなびサポート秋田」開設
22年 11月 秋田県生涯学習センター開所30周年記念式典開催
23年 4月 分館「ジョイナス」を県民文化政策課に移管
24年 4月 「美の国アクティブカレッジ」開講(～H27.3)
10月 「行動人Webサイト」開設
27年 4月 「あきたスマートカレッジ」開講(～現在)
- 令和
元年 7月 北海道・北東北4道県生涯学習センター等研修交流会開催
2年 11月 開所40周年記念秋田県生涯学習・社会教育研究大会開催
7年 7月 北海道・東北5道県生涯学習センター等研修交流会開催

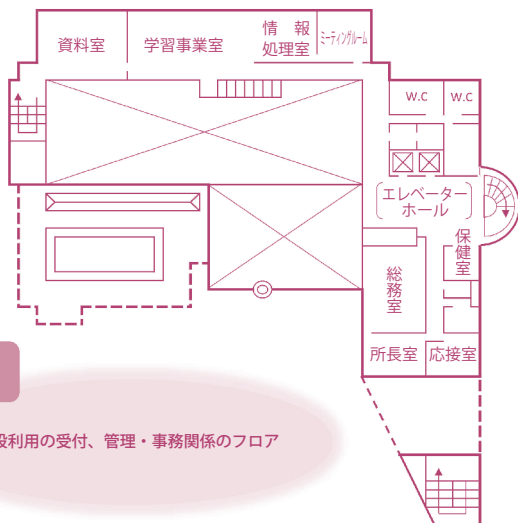
◆職員一覧

- | | |
|---------------------|-------------|
| 所 長 | 櫻 田 洋 子 |
| 副 所 長 | 小 名 雅 司 |
| 【総務チーム】 | |
| 副主幹(兼)チームリーダー | 小 松 幸 生 |
| 専 門 員 | 太 田 司 |
| 主 査 | 後 藤 優 美 |
| 主 事 | 菅 原 柁 太 |
| 総 務 事 務 補 助 | 畠 山 万 喜 子 |
| 総 務 事 務 補 助 | 清 水 早 苗 |
| 【学習事業チーム】 | |
| 主任社会教育主事(兼)チームリーダー | 佐々木 伸 |
| シニアエキスパート(兼)社会教育主事 | 瀧 澤 徳 彦 |
| シニアエキスパート(兼)社会教育主事補 | 三 浦 步 |
| 社会教育主事 | 工 藤 伸 也 |
| 社会教育主事 | 小 嶋 聖 |
| 社会教育主事 | 和 泉 洋 介 |
| 社会教育主事補 | 櫻 庭 悦 央 |
| 社会教育主事補 | 金 澤 晃 一 |
| 社会教育主事補 | 浅 沼 宏 明 |
| 学 習 相 談 員 | 皆 川 雅 仁 |
| 学 習 相 談 員 | 八 柳 千 佳 子 |
| 事 務 補 助 | 佐 々 木 史 穂 子 |
| 事 務 補 助 | 安 原 将 樹 |

施設案内

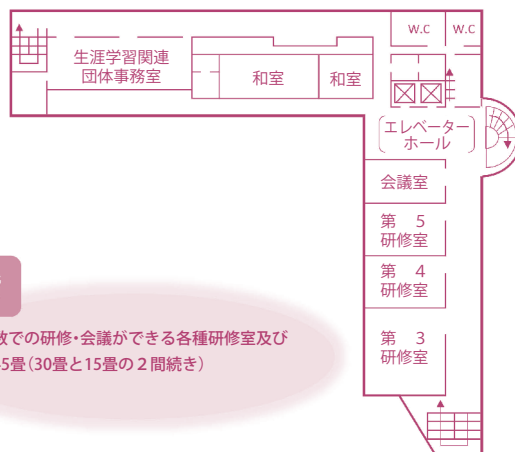
敷地面積 4,416.0㎡
建物延面積 6,299.6㎡

構造規模 鉄骨鉄筋コンクリート造、
地下1階、地上5階



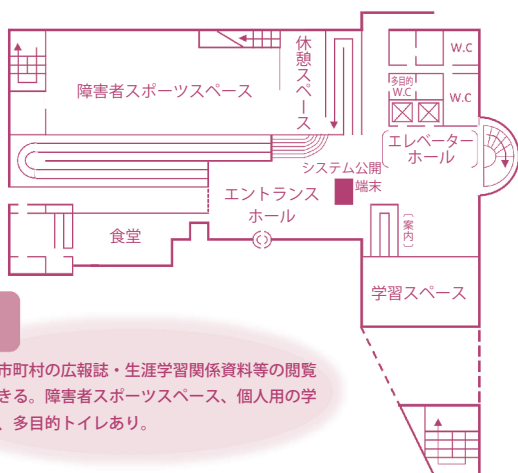
2階

施設利用の受付、管理・事務関係のフロア



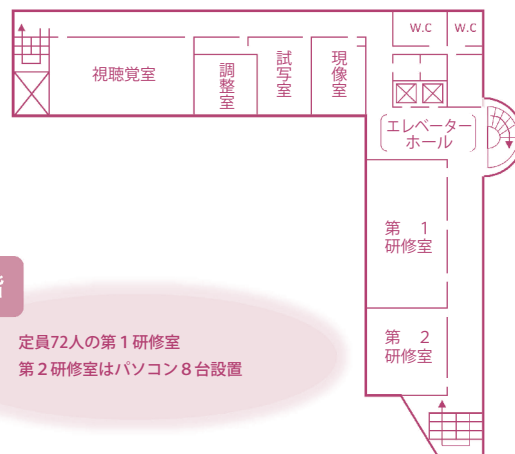
5階

少人数での研修・会議ができる各種研修室及び和室45畳(30畳と15畳の2間続き)



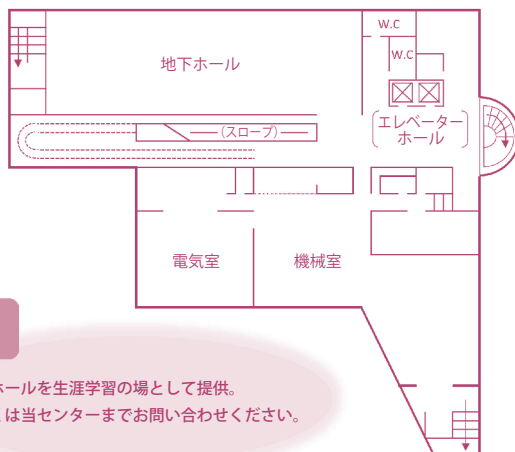
1階

県内市町村の広報誌・生涯学習関係資料等の閲覧ができる。障害者スポーツスペース、個人用の学習机、多目的トイレあり。



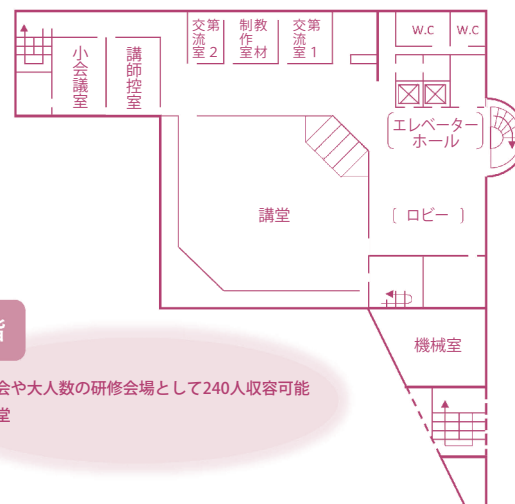
4階

定員72人の第1研修室
第2研修室はパソコン8台設置



地下

地下ホールを生涯学習の場として提供。
詳しくは当センターまでお問い合わせください。



3階

講演会や大人数の研修会場として240人収容可能な講堂

秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1-1
TEL : 018-865-1171
FAX : 018-824-1799
URL : <https://www.pref.akita.lg.jp/lifelong/>
E-mail : sgcen002@mail2.pref.akita.lg.jp

